

# 五十市小学校の感染症及び熱中症対策ガイドライン

## 早寝・早起き・朝ご飯でじょうぶな体をつくろう(健康管理)

### 1 朝、家庭での起床後から朝7時30分までの時間帯

- 家庭での検温等の健康チェック。子どもに発熱やかぜの症状がある場合には出席停止。濃厚接触者によりPCR検査を行う場合には、保護者から教頭へ連絡。その結果についても同じ。(休み中の場合でも連絡)
- 登校時において熱中症が心配される場合には、下記の事項を指導し、児童に定着させるが、保護者の判断においても(特に低学年児童)で「マスク休憩」を考慮。  
※基本的な熱中症対策については、保健室からのプリント参照のこと。  
※マスク休憩：自分の体調や熱中症予防の観点から、人との距離(できるだけ1m)を確保してマスクを外すこと。(しばらくマスクを外して、遊んだり木陰で休む)

### 【学校や家庭で同じように繰り返し指導を行い習慣化させる】

マスク休憩：感染しない、感染させないためには、マスクを付けることは大事だけど、いつでもどこでも、(登校中、下校中、授業中、休み時間、学校が休みで外で遊んでいる時など)「汗が出てつらいなあ〜」「きついなあ〜」「息苦しいなあ〜」など、体調が悪くなる前でも、マスクを外すことが大事だよ。こまめな水分補給も大事。もし、体が変わる(気分が悪い)と感じたら、近くの大人や先生、見守りたいの方などにすぐに伝えるんだよ。※繰り返しの指導と大人の声かけが必要。マスクを外しての登下校の場合には人との間隔をとることを指導する。

### 2 登校時と登校後

- 通常の登校とするが、マスクは自分の体調に合わせて(熱中症予防のために)「マスク休憩」して登校してよいことをしっかり指導する。(上記)マスクはポケットに入れたり、かばんに入れたり、あごマスクをしたりして休憩する。教室に入る前に、アルコール消毒を済ませて、教室へ入る。教室では、水分補給を確実にし、体調を整えマスク着用する。朝の活動の際は、大きな声や密接した活動は避ける。

### 3 手洗い(よい子の手洗い〜今後の感染予防も考慮して：液体石けん)

- ①水を出し、石けんをあわ立てて、手を洗う。②石けんのついた手でじゃ口を洗う。
- ③手についた石けんを洗い流す。④最後にじゃ口についたあわを洗い流す。(じゃ口に3回かける)

### 4 授業

- 原則として、全員マスクを着用する。ただし、体育の時間はマスクを外す。音楽の器楽学習は、時間短縮で行う。できる限り、友達との距離感を保った活動を行う。友達同士で教え合ったり、話し合ったりなどの活動時は、マスクを着用し、できるだけ小声及び顔を近づけないで学習を進める。体育の時間は、できるだけ激しい運動及び接触する運動は避ける。歌唱指導及び朝の会や帰りの会の歌を歌う場合には、飛沫感染対策のために、マスクの着用を行い、特に換気に配慮する。他、感染症対策・熱中症予防で気になる学習活動があれば、その都度、教頭へ相談する。また、熱中症対策として必要時はエアコンは稼働させるが、教室の換気は、どの時間においても行う。さらに、教材教具の貸し借りはしない。

### 5 休み時間や教室移動及び昼休み時間 レベル1(通常) レベル2(分散) レベル3(危険禁止)

※国レベル3以上は、鬼遊びなどの接触を伴う遊びは避ける。

- 友達とは、小声で話す。教室への出入りごとに消毒を行う。
- 教室移動時は無言移動を心がける。
- 昼休み時間については、感染症対策及び熱中症予防の観点から以下のとおりとする。※お昼正午に判断する

① 昼休み時間は、これまで通りの時間設定とする。(必要な場合には、室内はエアコンを稼働)

レベル3(危険禁止) ※1暑さ指数(WBGT) 厳重警戒以上(30度以上)の場合には、運動場での活動は禁止〜管理職・養護教諭等で判断〜昼休みに入る前に、放送で指示し、注意喚起を行う。

(下記の段階も同じ方法で全校へ周知)

レベル2(分散) ※2暑さ指数(WBGT) 厳重警戒(28、29度)の場合は、下記の分散方法で昼休みを実施。

レベル1(通常) ※3暑さ指数(WBGT) 警戒・注意(27度以下)の場合には、通常時間で昼休みを実施。

② レベル1と2の場合、運動場で遊ぶ場合には、帽子の着用とマスク休憩を行うなどして、体調管理に努めさせ、児童に「帽子着用」と「マスク休憩」(木陰で休む等も含む)を定着させる。

※指導事項として、(感染予防からも)運動場(外)では、「マスク休憩」と「こまめな水分補給」について絶えず放送で注意喚起する。

③ レベル2の場合、昼休み時間の途中を分散で時間設定する。(運動場で遊ぶ時間は、15分間であるが、昼休み時間はこれまで通りとする。)期間を6月28日〜当分の間とする。分散の場合、靴箱での密を避けるために以下のように実施する。

【時間と分散方法 昼休み時間(運動場使用)】

●月・火・木・金曜日は、奇数学級 13:10~13:25 偶数学級 13:25~13:40

●水曜日は、奇数学級 12:55~13:10 偶数学級 13:10~13:25

④ 遊具などを利用してよいが、器具や用具の共有後は、使用前後の手洗いの徹底を図る。

### 6 給食

- 「よい子の手洗い」後、給食準備は無言で行い、黙食を推奨する。
- 歯磨きは、飛沫感染防止のために、時間差歯磨きを各学年で実施する。

### 7 清掃時間

- ドアノブやスイッチ等の消毒を行う。無言清掃を徹底。
- 職員室(朝)及び各手すり等の消毒は、管理職及び養護教諭が行う。

### 8 下校時

- 通常通りとするが、速やかな下校を心がける。※マスク休憩は登校時と同じ。
- 寄り道をせずにマスク休憩をするなどして、帰宅する。(児童クラブ及び通塾は省く。)
- ドアノブやスイッチ等の消毒を行う。
- 感染状況等が高まれば、机・いす等の消毒時間を設定した上で消毒を実施する。

